

教育資料室だより

No.8 令和3(2021).7.1

発行 桐生市立教育資料室

桐生市小曾根町1-9 電話・FAX (43)3171

あの頃 この街 桐生市民体育館&桐生球場

第5号でお伝えしたように、今年2021年は市制施行100周年※に当たります。そこで今回は、桐生市の歩みを写真で振り返る特集の第2弾をお送りします。

令和3年1月8日、テニスコートの隣に建設中だった新市民体育館が竣工開館しました。サブアリーナを備えた立派な体育施設で、『桐生ガススポーツセンター』となりました。

旧市民体育館は、昭和44年(1969)に建設され、50年以上にわたって市民のスポーツ施設として活用されてきました。中学生や高校生の頃、部活動の大会等でお世話になった方も多と思います。成人後もこの体育館でスポーツを続けてき

たという方も大勢いらっしゃることでしょう。

桐生球場も体育館と同じく昭和44年にオープンしました。近代野球に対応するため、何度か改修され、現在を迎えています。筆者が小学生のとき、開場して間もない球場で、プロ野球の一軍のオープン戦を観戦した覚えがあります。巨人対アトムズ[現在のヤクルトスワローズの前身]だったようなというあやふやな記憶でしたが、桐生タイムス様に調べていただいたところ、確かでした[昭和44年11月13日(木)13:30プレイボール 1対0で巨人が勝利 V5の年でした]。しかし、何故、平日の昼間に観戦できたのかという新たな謎が生まれてしまいました。

この球場にも、多くの思い出があるという方もたくさんおられるのではないのでしょうか。今はなき新川球場とともに「球都桐生」を支えてきた歴史ある球場です。ネーミングライツにより、本年から『小倉クラッチスタジアム』と命名されています。

☆参照

「ふるさと桐生のあゆみ」(桐生市教育委員会刊)

桐生市HP

※ 大正10年(1921)3月1日市制施行

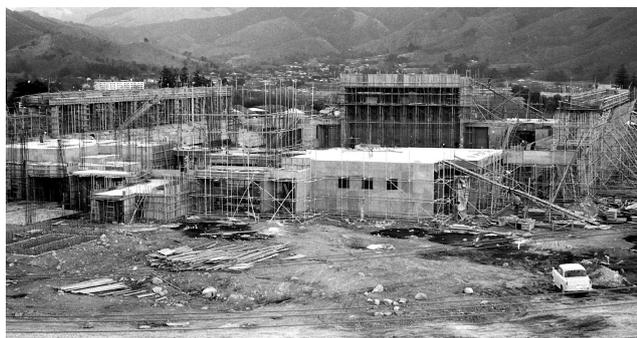
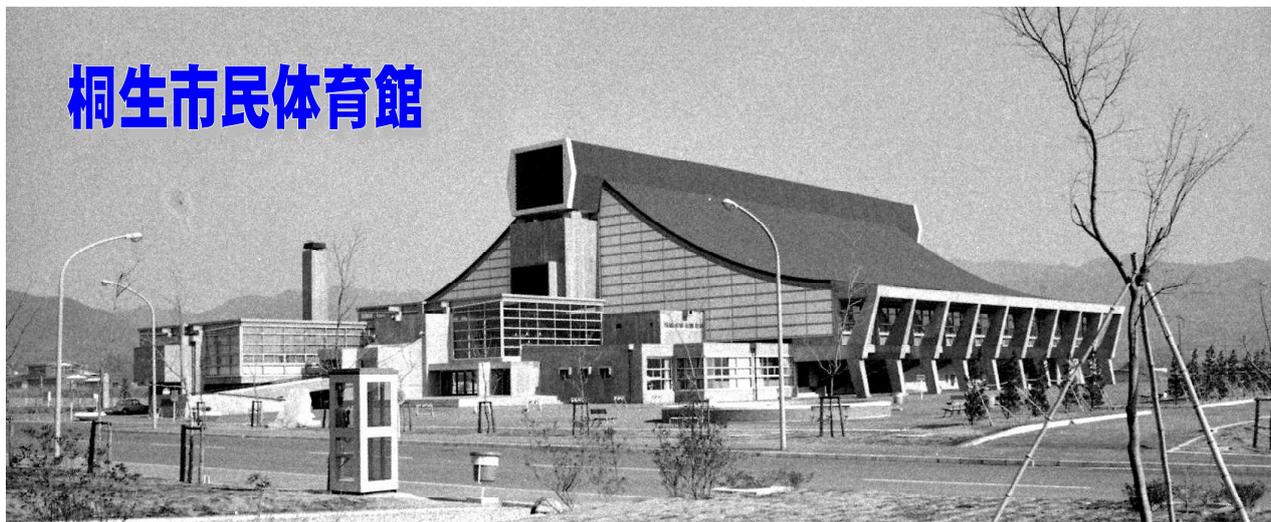
(桐生市HP「市制施行100周年 水道創設90周年」に100年のあゆみが掲載されています)

竣工記念式典



大勢の関係者が集まって、盛大に催されたようです。半袖軽装の方が多いということは、開催時期は夏前後の頃だったのでしょうか。

桐生市民体育館



どちらも完成直後と
建設中の写真です。屋
根やスタンドの構造を
見ることができます。
見づらいのですが、
椅子にビニールがかか
っています。↓



桐生球場

